**講演番号（事務局で記入）**

**日本海水学会第76年会講演要旨作成の手引き**

**学術・学生セッション 口頭発表・ポスター発表用**

（海水大・工）○（学）日本花子，（正）海水太郎，（塩業セ）（学）日本花子，

（海洋開発）（正）海水太郎，（正）日本花子，（正）海水太郎，（SICJ・海水研）（正）環境　保\*

**1. 書式**

　このテンプレートは，海水学会ホームページ（http://www.swsj.

org）からダウンロードできます．テンプレートを上書きして講演要旨を作成してください．講演要旨の提出期限は，2025年3月14日（金）です．第76年会ホームページ，あるいはE-mail (76submission@swsj.org)にて第76年会実行委員会宛にマイクロソフト Wordのドキュメント形式でご提出下さい．編集段階で状態が変化した場合，修正をお願いする場合がございます．

　原稿のマージンをFig. 1に，また，文字列の書式をTable 1に示します．本文中の文字数（文字のみの場合）をEq. 1に示します．

　30字（1行）× 44行 × 2段 = 2,640字（約2,600字）　　(1)

編集作業軽減のため，文字サイズ，行間，文字間隔は変更しないようよろしくお願い申し上げます．

**2. 講演題目，講演者氏名セクション**

**2.1 講演題名**

講演題名は，12ポイント（太字）で記載ください．2行まで設定してありますが，3行以上も可能ですが，本文記載領域が減少いたします．

**2.2 講演者氏名**

講演者氏名は，所属略称，会員資格，氏名の順で，11ポイントで記載してください．会員資格は正会員・維持会員の場合は(正)，学生会員の場合は(学)と記し，その他の場合は書かないでください．また，発表者(登壇者)の会員資格の前に○ 印，後日，講演内容についての質問を受けていただける方の氏名右上に \* 印をつけてください．

**3. 脚注セクション**

**3.1 連絡先**

　原稿下部のテキストボックスに脚注として \* 印をつけ，講演内容についての質問のための連絡先と E-mail アドレスを記載してください．

**3.2 Keywords**

連絡先の下に，キーワードを英字で記入してください（最大5個まで）．

**4. 全般的な留意事項**

**4.1 句読点**

　本文中の句読点は，必ず「，」と「．」を用いてください．

**4.2 引用文献**

引用文献は本テンプレートを参考に，筆頭著者名のみ記載し，以後の著者は*et al.* などで省略してください．論文題目は省略し，雑誌名には略称を用いて記載してください．

**4.3 図表，写真等に関する注意**

印刷は**白黒**となりますのであらかじめご了承ください．特に，グラフがカラーの場合は，識別できない場合がありますのでご注意ください．また，グラフ内部に示されている記号，文字等はそのまま掲載，印刷されるため，大きさ等に留意してください．

\*TEL&FAX : 0465-47-2439 E-mail : office@swsj.org このテキストボックスは移動させないようお願いいたします．

Key words : Global warming, Brackish water, Methane, Emission, Carbon dioxide

**4.4 その他**

記載されていない事項は，基本的に日本海水学会誌の投稿規程1) に従ってください．不明な点等ございましたら，実行委員会までお問い合わせください．



**32 mm**

**15 mm**

**15 mm**

**35 mm**

**Fig. 1** Margine sizes

**Table 1** Document format

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | フォント | ポイント | スタイル |
|  |  |  |  |
| 講演番号 | 明朝体  （和文） または ローマン体  （英文） | 12 | **太字** |
| 講演題目 | 12 | **太字** |
| 講演者氏名 | 11 | 標準 |
| 大見出し | 10 | **太字** |
| 中，小見出し | 9 | **太字** |
| 本文 | 9 | 標準 |
| 引用文献 | 9 | 標準 |
| 生物種，物理量 | 9 | *斜体* |

**引用文献**

1. 日本海水学会編集委員会,日本海水学会誌*,* **77**(1), 54-58 (2010)
2. H. Takiyama *et al., Salt Seawater Sci. Tech.,* 1, 15-17 (2021)